

1-3 ホルター心電図



ホルター心電図検査とは？

携帯型の心電計を身体に装着して、長時間(24 時間)連続して心電図を記録します。

日常生活の中での心電図の変化が記録できますので、短時間の心電図検査では検出できない不整脈や、胸部症状があったときの波形を記録することができます。

検査の受け方

携帯型の心電計を首元に、その他 3 枚の電極シールを胸部に貼り付けます。

心電計装着と説明にかかる時間は 30 分程度です。

24 時間記録しますので、ご自宅にお帰りになってもはずさずに1日過ごしていただきます。また、心電計をつけている間の1日の行動(服薬・トイレ(大小)・食事・入浴・起床就寝など)や症状(胸痛・動悸・息切れ・めまい・倦怠感など)を行動記録カードという記録用紙に記入していただきます。

翌日来院して心電計を取り外すか、ご自身で外していただき病院に持ってきていただきます。

気をつけること

- ・ 普段の生活での心電図を記録することが目的ですので、いつも通りの生活ををお願いします。特に安静にする必要はありません。
- ・ 記録中は短時間のシャワー浴が可能です。湯船、温泉、サウナのご利用はできません。
- ・ 汗により電極シールが剥がれてしまう可能性があるため、汗をたくさんかくような運動はお控えください。
- ・ 精密機械ですので、強い衝撃を与えるようなことはしないで下さい。
- ・ 機械に電源が入っている間は時間が表示されています。24 時間ほど経過すると自動的に電源が切れますので、機械操作は必要ありません。
- ・ 携帯電話は使用できます。
- ・ 電気毛布のご使用はお控えください。やむを得ず使用する場合は、寝る直前までは電源をいれて温めておき、寝る時に電源を切ってください。
- ・ 電気こたつ、電気カーペット、低周波・高周波治療器などのご使用はお控えください。
- ・ 車の運転は検査に支障はありません。
- ・ 高額機械ですので、故意に破損や紛失させた場合には弁済していただくことがあります。
- ・ 記録中は受けられない検査もありますので、他の検査の予定がある場合は、ご相談ください。